



岡山市連合町内会会報

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：中松 征夫

再任のご挨拶

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平



うお願い申し上げます。

昨年はESD世界会議が岡山で開催され、市内の多くの公民館活動が世界に紹介されました。この公民館活動は今後も引き継がれていくことが重要だと考えております。

また、自然災害の少ない岡山への企業誘致、子育て支援、地域づくり等、益々地域のコミュニティを広げ、絆を深めて地域社会を発展させなければなりません。このことは皆様には十分ご理解いただいていることと存じます。

さて岡山市では、市民会館をはじめとする古くなった公共建造物の建替え工事や、中心市街地の人の流れの回遊性を高める街並み整備、また、JR吉備線のLRT化等、大きな事業が山積しております。

そして岡山市周辺部が魅力高め、より住みよい街づくりをするための道路網、公共交通網の充実等、政令指定都市としてこれから大きく飛躍していかなければなりません。

今年度から岡山市連合町内会を所管する市の部局が市民協働局となりました。文字通り市民と行政が協働して活動し、市民の安全で安心を積み上げて住みよい街にしていけることが出来るよう、努めて参りたいと思っております。

終わりになりますが、皆様方のご健勝、ご多幸を祈念し、重ねて町内会、連合町内会活動へのご協力をお願いして、岡山市連合町内会会長再任のご挨拶とさせていただきます。

会報26号 目次

再任のご挨拶 1

役員等紹介 2

平成27年度定期総会概要 3

市長と連合町内会役員 懇談 5

商工会議所と連合町内会役員 懇談 5

なぜ男女共同参画推進が必要なのか 6

防犯カメラの設置状況と設置運用に関する留意点 7

学区・地区の話題 8

馬屋上学区・福田学区 8

操南学区・西大寺南学区 9

妹尾学区・芳泉学区 10

コラム 11

大阪の陣四〇〇年に寄せて 11

宇喜多の重臣明石掃部頭全登 14

岡山市連合町内会の動き 15

岡山県自治会連合会の動き 15

全国自治会連合会の動き 15

クイズ 16

市民憲章 16

編集後記 16

よろしくお願ひします

名誉会長 兼松 久和



会長 目黒 宏平



副会長 多賀 克充



副会長 小山 旭



副会長 永見 勝



相談役 池上 正和



★★★役員等紹介★★★

名誉会長 兼松 久和

理事 竹原 信之

会長 目黒 宏平

理事 渡邊 學

副会長 多賀 克充

理事 岩城 孝行

副会長 小山 旭

理事 笠原 一郎

副会長 永見 勝

理事 西崎 英雄

常任理事 岸本 戴男

理事 中松 征夫

常任理事 久世 英一

理事 太田 皓義

常任理事 島村 誠一

理事 生内 昭泰

常任理事 光岡 久志

理事 藤原 和幸

常任理事 伏見 公誠

理事 小堀 政美

常任理事 遠藤 太郎

理事 深井 忠夫

理事 松浦 満

理事 西谷 萬二

理事 岸本 俊男

理事 樋口 正信

理事 廣田 省吾

理事 正保 弘行

理事 清水 康雄

理事 橋本 進

理事 分島 良俱

理事 祇園 茂

理事 原 貢一

理事 池田 太郎

理事 遠藤 剛

理事 天久 嘉弘

理事 定廣 好和

理事 守屋 勇

理事 長門 修二

理事 池上 正和

理事 加藤 公彦

※5月25日から新体制になりました。



社会医療法人 - 救急指定病院 -

光生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院

理事長・院長 佐能暁雄

☎(086)222-6806 (代)

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

バス：JR岡山駅より倉敷方面行き光生病院前下車

タクシー：JR岡山駅・天満屋より約5分

内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科
呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 心臓血管外科
神経内科 リハビリテーション科 放射線科 心療内科
皮膚科 泌尿器科 ペインクリニック内科 歯科

■受付時間

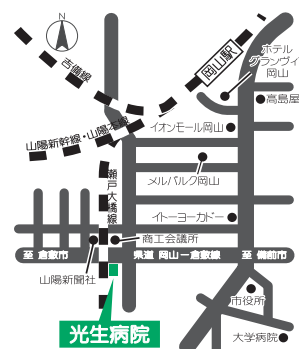
午前 8:30～11:45
午後 12:30～16:30

■診察開始

午前 9:00～
午後 13:00～

■休診日

土曜午後・日曜日・祝日
急患は、24時間受け付けます。(内科・外科)



平成27年度定期総会概要

岡山市連合町内会は、平成27年5月25日午前10時からメルパルク岡山において、市内学区・地区連合町内会長等の出席のもと、平成27年度定期総会を開催しました。

はじめに、目黒宏平会長がいさづを述べた後、岡山市連合町内会表彰規程に基づき、永年町内会活動に功績のあった方々に対し、目黒会長から表彰状、感謝状及び記念品の贈呈が行われました。

ご臨席いただいた大森雅夫岡山市長、宮武博岡山市議長議長から祝辞をいただいた後、議案の審議に入りました。

- ①平成26年度事業報告
- ②平成26年度収支決算報告及び監査報告
- ③役員の承認
- ④平成27年度事業計画（案）
- ⑤平成27年度収支予算（案）

慎重に審議を行った結果、いずれの議案も原案どおり承認されました。

●平成27年度事業計画

岡山市連合町内会は、平成27年度事業計画を次のとおり定める。

岡山市学区（地区）連合町内会は、包括的な住民自治組織であり地方分権型社会を形成する究極の基盤である。平穏で安らぎのある良好な地域社会の維持及び形成に向けて、ひたすら地域活動を推進し、行政との協働による魅力溢れる「まちづくり」を推進し、政令指定都市岡山の発展に寄与している。

このため、当会の傘下の組織である安全・安心ネットワークの代表者を、岡山市学区（地区）連合町内会会長が

務めることが有効適切な活動の推進につながるものであり、当会が創立以来実施している安寧な地域社会の構築に向けた地域の実情に即した運動を引き続き展開していく。

先の東日本大震災を教訓として、地域の実情に即した防災対策と自主防災会組織率の向上に可及的速やかに取組むことが肝要であり急務である。このほか、すべての住民が安心して暮らせるコミュニティづくりや犯罪のない岡山市の実現に寄与できるように努める。

また、宇喜多氏、池田氏、手代木勝任岡山区長等の縁により姉妹提携や友好提携を結んだ自治会、組織をはじめ、他の住民自治組織との交流により、課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。

当会は、昭和37年制定された「岡山市市民憲章」とともに半世紀以上を歩んで来ており、これからも「市民憲章」を尊重し、崇高なボランティア精神を発揮し、地域を束ねるリーダーとしての自覚のもと「平穏で安らぎのある地域社会」「思いやりと譲り合いの心を育む地域社会」の構築と、地縁組織の連合体としての役割を果たすべく全市民的な視野での情報交換や広報活動を展開するとともに、必要に応じて関係機関と折衝する。具体的に次の事業を推進する。

分権型社会の推進に向けて中心的な役割を担う。民意を反映するのは町内会（自治会）であるとの自覚をもつて活動を展開する。

取組み

②会員の資質向上についての
地域を統括、調整するリーダーとしての見聞を広めるため時宜を得たテーマにより先進都市の行政や住民自治組織の活動状況等の視察を行うとともに、地域住民の多様なニーズに的確に対応できるよう研鑽に努める。

③市長、市幹部及び教育長との懇談
行政との「協働のまちづくり」を推進するため意見交換を行い、町内会と行政との相互理解と協力関係のより一層の充実を図る。

1 岡山市連合町内会の組織としての取組み

①魅力溢れる「まちづくり」や大型イベントへの参画

岡山県、岡山市等の各種審議会等へ委員を派遣し、住民生活に直結する諸問題について包括的住民自治組織の代表として、意見を開陳するとともに、岡山市区づくり推進事業審査会委員としても積極的

④産学官及び各種団体との交流・連携
幅広い視野から地域づくりのリーダーとしての活動を行うため、行政、産業界、教育界及びボランティア組織などの各種団体との交流、連携を

推進する。

⑤他自治会との協調

姉妹交流提携都市及び友好交流提携都市をはじめとする他の自治会との絆を深めるとともに課題の共有と解決に向けての意見交換に努める。

⑥全国自治会連合会、岡山県自治会連合会との協調

全自連、県自連とともに協調し、住民自治組織の連携を深める。

⑦広報活動の充実と市民情報化の推進

岡山市連合町内会会報を発行し、当会の事業活動の広報に努める。

また、ICT推進専門委員会を核とし、市民情報化及び電子町内会の拡大推進を図る。

⑧町内会、自治会への加入促進活動

昨今、町内会等への加入率が、やや低下傾向に推移していることに鑑み、未加入者への加入促進活動を強力に推進する。

⑨岡山市町内会長等懇談会の開催

当会の活動状況等を広く岡山市内の町内会役員等へ周知するとともに、情報交換を行うことにより、相互の理解と連携を深めるために町内会長等懇談会を開催する。

⑩顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈の他、叙勲、総務大臣及び国務大臣表彰、全国自治会連合会会長表彰、県知事及び岡山市有功表彰、市長表彰等の顕彰制度に幅広く推薦を行い、功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

2 行政と連携したまちづくりの取組み

①子ども・子育て支援

「子ども・子育て」に関して地域の実情に合った保育や教育のサービスが提供されるよう積極的に行政への申し入れを行う。

②防災活動

防災訓練を各地域で積極的に実施するとともに、地域の実情を熟知した町内会において災害時の避難場所への誘導や安否確認方法について情報を共有し、災害被害を軽減する対策を検討する。また、自主防災の先進地の取組み等を参考としながら、地域の防災対策の向上を図る。

③交通対策

交通の拠点都市である岡山市の公共交通や自動車交通の利便性の向上について地域の代表として積極的に意見を出しながら、人にやさしい交通のあり方を考え、地域における交通安全のための各種活動に幅広く取組んでいく。

④男女共同参画社会の推進

女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。

⑤ESDの推進

「ESDに関するユネスコ世界会議」終了後も続けられている各地域でのESD活動に対し協力を行い、環境活動などそれぞれの地域におけるESD活動を推進する。

3 その他

①「市民憲章」を当会発行の印刷物等に掲載し普及を図っていく。

②年度中途において、事業活動に繰入れるべき案件が生じた場合は、協議の上執行する。緊急を要する場合は持回り会議等において対処し、次回の理事会等へ報告する。

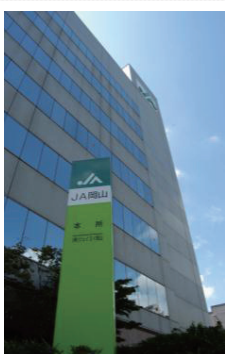


目黒会長あいさつ



JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に
次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ
広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

市長と連合町内会役員 懇談

岡山市連合町内会 副会長 多賀 克充

7月3日、市役所会議室で市長と連合町内会役員が、次の4点について懇談いたしました。

- ①教育について
- ②ボランティアについての考え方
- ③大盛トーク・コンパクトシティ
- ④市民協働条例に関すること

①については、学力低下や非行などの問題があり、正規教員の増加など、予算や人材面での手厚さが必要ではないかとの要望に、市からは、習熟度別サポート事業などを実施しているが、さらなる充実については、教育委員会にしっかりと伝えたいとの回答がありました。また、全国学力テストでは、白紙の答案が多いことに関して、ある地域では学習習慣をつけるため、ボランティアで宿題教室を始めているという話をしました。

地域と教育委員会が寄り添い、何か対策が考えられないかとの質問には、現在、総合教育会議を開催している中で、連合町内会としての意見をまとめて提案していただきたい、との話がありました。

②については、連合町内会から、補助金等の事務処理を簡



市長との懇談

潔にするほか、駐車場の自己負担など心配りが欲しいとの話に対し、市からは、会計の透明性確保の必要性や連合町内会などの地域貢献の手間暇の部分とのバランスを考えたこととしました。

③については市長からは、大盛トークでは、肌感覚で地域の人の意見を感じて事業を進める時の参考にしたい。コンパクトシティは、高次の機能を持った中心部の街と、近くに医院や店のある街とを結んでいくようなまちづくりをしたいと話されました。

④は、連合町内会から、NPO法人と連合町内会が意見交換を行うなど、連携を密に進めてほしいと要望しました。

5年後・10年後を見据えた人づくりを、行政と協力して進めていきたいと思えます。

商工会議所と

連合町内会役員 懇談

平成27年7月21日、岡山商工会議所と岡山市連合町内会との懇談会が開催されました。

最初に岡山の学力低下や非行率の問題についての意見交換が行われ、小中学校の校長先生がどこを向いているかで学校と地域の関わり方が大きく違うことや、現在の保護者世代を育てたのが我々の世代であり、特に携帯電話やゲームの問題については何も経験なしで対応しなければならぬいから大変だ、と言った意見が交わされました。

次に市民会館の移転について、商工会議所としては、当事者として移転場所が決まったら、インフラ整備をしっかりとし、木下サーカス発祥の地として、商店街も含めた文化ゾーンとしての考えもあるが、今後の動きに行政がどこまでかわるのか不透明であるため、市民が利用出来る場所にするためにも、現段階で意見を言うていくことが必要との認識でした。

また、今後のまちづくりについては、人口減少の時代で、



商工会議所との懇談

医療、年金、介護にかかる行政の負担は増加しており、それを軽減するためにも、地域にある程度核となる部分を備えたうえでコンパクトシティの考えは必要だとのことでした。

あくまでも街づくりは民間で行うべきだが、企業が中心になるとどうしても採算を考えてしまうデメリットもあると話されました。

大学を中心としたまちづくりは、施設だけではなく講師などの人の魅力でも人が集まっていって、岡山はそういうことが出来ているとの話もありました。

今後もそれぞれの立場でまちづくりに関する意見交換ができ、お互いの協力関係が密になっていけば良いと思います。



〒709-1215 岡山市南区片岡2468

TEL.086-362-5500

FAX.086-362-5554

E-mail info@southvillage.jp

サウスヴィレッジ

検索

http://www.southvillage.jp/

開園時間

9:00~17:00(施設によって異なります)

休園日

毎週火曜日(夏期営業予定)・年末

ロードサイドマーケットは年中無休

なぜ男女共同参画推進が

必要なのか

岡山市連合町内会男女共同参画専門部会長 大和田 黎子

平成11年に「男女共同参画基本法」が制定され、岡山市においては平成13年度より「さんかくプラン」を策定して「男女共同参画」を推進してきた成果は徐々に上がり、理解者が増え、各分野で女性の進出は確実に進んでいます。

男女共同参画が進み女性が社会に進出しても出生率が堅持出来ている先進国は、安心して子育てが出来る体制が整っているのです。

他の国で出来て日本に出来ないことはないと子育て支援体制の遅れを取り戻すために、政府は「女性が輝く社会をつくる」と矢継ぎ早に施策を打ち出し、自治体にも実施を迫っています。岡山市も「男女共同参画推進課」から「女性が輝くまちづくり推進課」と名前を変えて、新たな政策を打ち出して、一層男女共同推進を図っています。

ところが、一人の女性が生涯に平均して1.32人しか子どもを生まないという恐ろげき出生率（平成14年）に、人口減少問題で日本の将来に拭きたい暗い影を落としています。その上に急速な少子高齢化が進展し、このままいくと、消費経済や年金の破綻は避けられません。何とかして男女が共に働いて税金と保険料を納めながら、安心して子どもを生み、育てていける社会づくりが急務となっています。

告されています。

建前でいくら行政が「男女共同参画推進」を叫んでも人の心の本音は、男性は社会にあって、女性は家庭にあるのが良いとの固定観念を持っている人が今だにあり、意識改革が出来ていないので、「男女共同参画推進」で何をしたらいいのか本当の意味が分からない人が少なくありません。家庭での子育てや介護の負担は女性に大きく掛かり、男性は手伝い程度という現状では女性が結婚して出産することに夢が持てません。また、町内会において、会長は男性で、女性は下働きの体制では本当に明るい地域づくりは進みません。

「女性が輝く社会」の実現の先に「輝く日本社会」を「誰

もが輝く地球」の実現があります。

男女共同参画が遅れている町内会には思い切った改革が必要です。これまで男女共同参画専門部会で再三視察研修してきたことを活かし、一案ですが、岡山市連合町内会からトップダウンで各学区連合町内会、各单位町内会へ男女の二人を代表に出すように依頼すれば、岡山市・各学区共、連合町内会に必ず女性が増えます。そして、役員にも必ず30%は女性を配置させる体制に規約改正することを希望します。勿論、学区によっては柔軟に対応していけばいいと思います。

今年度は男女共同参画専門部会が設立されて10年目です。これまでの醸成期間を経て、上から下から「砕啄同機^{さいたくどうき}」の行動の時です。男女共同参画専門部会委員の皆様と共に、全力を尽くして頑張ります。

ハイブリッドはカローラ岡山へお任せ下さい。

AQUA

アクア S
[1.5L・2WD]



ボディカラー:
クールソーダメタリック

Sienta

シエンタ HYBRID G
[1.5L+モーター・
7人乗り・2WD]



ボディカラー:
エアークロ

NOAH

ノア HYBRID G
[1.8L+モーター・
7人乗り・2WD]



ボディカラー:
ブラック

トヨタカローラ岡山

詳しくはホームページで!!
トヨタカローラ岡山 検索

各店の定休日は 毎週月曜日
月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。
(ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く)

防犯カメラの設置状況と 設置・運用に関する留意点

生活安全課

昨年10月1日にスタートした岡山市防犯カメラ設置支援事業では、昨年度15団体からの申請で21台を設置、今年度については既に70台以上の申請を受けています。この事業は、岡山県が昨年から行っている「岡山県防犯カメラ設置支援事業」を活用することにより、設置費用の9割（カメラ1台の上限額30万円）を補助するもので、県の計画では平成26年から同28年の3年間に渡る事業です。

昨年から設置状況について、防犯カメラの設置場所では、約7割が道路・公園・小学校敷地などの官有地、約2割が民有地、残りの約1割が公会堂などの地元所有の土地への設置となっています。また、撮影対象としては、7割強が

通学路などの公道、3割弱が公園となっています。設置場所については、出来るだけ道路・公園などの官有地が望ましいですが、民地の場合は、カメラを長期にわたって設置するため、所有者の同意書の取得をお願いしています。

次に、プライバシー保護に配慮したカメラの設置と運用について説明します。カメラの撮影場所については、不特定多数の人が利用する道路、公園等とし、個人の識別が可能な画像が撮影できるものとされています。このことは、犯罪の防止目的に必要な要件ですが、同時に不必要な画像まで撮影すればそれだけプライバシーや個人情報保護の問題が出てくるおそれがあります。そのため、どこを撮影するかを明確にし、犯罪防止などの設置目的の実現上、必要最小限の範囲での撮影範囲の設定が必要です。私的な空間、例えば民家などの窓、ベランダ、玄関先などは極力写らないように工夫が求められます。

次に、撮影された画像等の管理について。カメラの記録装置には大きく分けてハードディスクドライブによるものと、メモリーカードによるものがあります。また、記録装置の設置場所についても、カメラと体になっているもの、カメラ近くの屋外に設置する場合、公会堂などの屋内に設置する場合などがあります。メモリーカードなどは小さいため、カメラと一体になっているものなどは、抜き取られる危険も伴います。そうした危険を避けるために必ず施錠できるところに設置し、パスワードを設定するなどして設置者等以外が画像を見ることが出来ないようにすること、また、ハードディスクドライブの場合についても、施錠のできる保管庫にいれるなどして、無断で操作されたり、持ち出されないようにすることが必要です。

次に、撮影された画像の提供の制限について。画像等を第三者に閲覧させ、又は提供することを禁止しています。例外として画像を提供する場合でも、提供する相手に対して、身分証などの提示を求めるなどして身分を確認し、提供要請を確認する文書の提出を相手に求めることが管理上望ましいです。

個人が判別できる画像データは個人情報であるとの共通認識でカメラの設置、運用を行っていくるように、ご協力よろしくお願いします。

ーお子さまからお年寄りまで、地域の人々の健康と暮らしを支えますー



青木内科・小児科医院

日曜日も診療 入院応需・往診

働くお父さん・病児保育
お母さんも安心

〒701-0204 岡山市南区大福 281-5

TEL (086) 281-2277

<http://www.aoki-ainosato.or.jp/>

あいの里クリニック・歯科

～健康は健やかな歯・口腔ケアから生まれる～

TEL (086) 281-6622

介護老人保健施設 あいの里リハビリ苑

〒701-0204 岡山市南区大福 950-6

TEL (086) 281-6626

馬屋上学区の現況

馬屋上学区連合町内会
会長 遠藤 剛

学区の皆様には、常に深い御理解と力強い御協力を戴き円滑な活動が出来ます事、心より御礼申し上げます。

昭和50年代後半、私たちの村、馬屋上では岡山空港建設候補地と成ったことで「祖先伝来の土地」は手放すべきで無い、「環境破壊」「騒音被害」「大気汚染」と皆で日夜議論し、将来に禍根を残す事なきよう慎重な、意見行動が望まれました。

会議を重ねて話題の中心と成ったのが、これからの有るべき姿をどこに求めていくのでしょうか。為すべき事は何なのでしょ。議論百出。

あれから30余年経た今、当学区富吉の地が新岡山市営斎場候補地として名前が挙がっています。

斎場からの煙は、臭いは、有害化学物質の排出は、大気汚染は、そして嫌忌施設の建設に伴うイメージダウンはどうなのでしょう。どれだけの人が迷惑を受け、誰が泣くのか、また、過疎が進み限界集落寸前の当学区地域再生の為に、どのような施策を講じ、そして、それを一つの起爆剤として、馬屋上の起死回生を図ることができるのでしょうか。



岡山空港

今、地元ではいろいろな意見、思いが出て揺れに揺れています。

岡山空港完成後、28年を経つても残る、埋める事の出来なかつた大きな深い溝。今、また新たに出てきた不協和音、不信任、田舎の古き良き風習、地域に残る住民同士の連帯感、希薄となり、一層脆弱なものと成った事は否めません。

百年の大計、見誤る事なく、そして、今ある大きな溝が少しでも埋まるようその方策を考えなくてはなりません。30年後、50年後に本当に良かった、これで良かったと実感出来る結果が残る事を願ってやみません。

福田学区の夏まつりについて

福田学区連合町内会
会長 正保 弘行

福田学区は、18の単位町内会が暮し易い故郷の創造に向けて活動しています。中でも夏まつりは、平成元年に婦人会と公民館が共催して始まり、平成24年より学区内各種団体の実行委員会形式に改め、毎年参加者が増え盛り上がりが実感できています。

今年の「夏まつりふくだ」は、第1部を史跡めぐりのスタンブラリー、第2部を祭り企画し、1,500名を超す地域住民が一同に集って、暑い夏の1日を楽しむことができました。

第1部「地域再発見・福田史跡巡りスタンブラリー」平成23年より学区内の史跡を地区別に選定し、小学4年生以上と中学生を対象に約1時間のコースで史跡巡りを行い、地域再発見の体験をしてもらいました。

今年は大福地区の3神社を巡るコースで、地域の大人から歴史を学び、ゴール地点で達成者へのプレゼントを渡す企画で募集を行いました。安全面に配慮し3名以上のグループ参加と定め、237名の

の参加者が86名の中学生ボランティアと小中学校PTAによる交通安全見回り等の協力で全員無事に達成しました。

第2部「お祭り」オープニングから福田保育園の鼓笛隊、福田幼稚園・福田にこにこクラブの踊りが披露された後、OKAYAMA市民体操で体をほぐし暑さをふとばしました。

その後、ビンゴゲームで子供たちの歓声が響き、大盆踊り大会では、二重三重の踊りが祭りを盛り上げてくれ、終盤には1,000個の抽選番号付うちわによる大抽選会が行われ、一喜一憂の時間を味わいました。

関係者の皆様に感謝すると共に、地域住民が集う催しがますます盛大に開催されますようお願い、「夏まつりふくだ」の紹介と致します。



スタンブラリー掲示板

操南学区内連携強化

操南学区連合町内会
会長 岩城 孝行

操南学区連合町内会の各種団体の関係者の方々はもとより、学区の皆様には、日頃のご尽力、ご協力に對しまして心から感謝申し上げます。

さて、学区の現状を見ると地区により多少の差はあっても、少子高齢化が進み、独り暮らしの高齢者、要援護者も増加傾向です。

更には、新聞報道等でご承知のように高齢者をターゲットとした特殊詐欺被害の拡大防止、また、東北大震災後に発生が懸念されている南海・東南海連動型地震等への各種防災対策も重要です。

このように、取組むべき課題は多い状況ですが、操南学区を住み良い地域にしていくなために大切なことは、操南学区内住民、各種団体組織及び企業が各々「交わり」と「連なり」を深め、学区内の歴史伝統、文化、物産等々の魅力を知り、将来の地域の姿を共有することが第一歩ではないでしょうか。

そして、隣接学区である操明、旭操、富山学区と各種の

情報を共有してより良い関係をさらに強化していきたいと考えます。

最後になりましたが、学区の皆様のご理解と、より一層のご支援ご協力を切にお願いいたします。



ふれあいを大切にした町づくり

西大寺南連合町内会
会長 光岡 久志

西大寺南学区（金岡）は吉井川下流の西岸沿いに位置しており、晴れた日には南に兎島、北には熊山など山々の緑を背景に吉井川と重なり自然に恵まれた地区です。また、金山地区の歴史は古く、1860年頃池田藩文書による金山藩文書による金岡村に関する記述があり、当時、年貢米の他麦、木材、薪炭の積み出し港として、高瀬船で大いににぎわったそうです。当時のなごりとして、海運の拠点として、金岡湊は石積みの常夜灯と雁木が残されています。（文化2年、1805年）

金岡地区は4町内会で構成されており、各町内会をあげてお祭りが盛んに行われています。5月に祇園宮祭り（素戔鳴神社）が開催されて、地元では、「お祇園様」の名で親しまれ、明治初期から昭和30年ごろには、船型山車により、町内のなかを甚句を歌いながら、練って進んでいました。現在は、老朽化も進み、子ども神輿が町内を練り歩いています。また、7月には

天満宮夏祭りが開催され、猛暑の中、若者達により神輿の巡業にあたっては、先々にお旅所が設けられ、飲み物、食事の接待があり、地域が一丸となって協力する年間行事となっています。

最後に、私たちが住むこの金岡の素晴らしいお祭りをとおして、次の世代に金岡の自然、歴史、文化を地域社会のふれあいの中で継承、発展していくことを願っています。



天満宮夏祭り

「住民の皆様が妹尾に住んで良かった と思えるまちづくり」について

妹尾学区連合町内会
会長 樋口 正信

私が、妹尾学区連合町内会長に就任して7年目を迎えています。私の理念は、住民の皆様が妹尾に住んで良かったと思えるまちづくりを構築することにあります。

一つは、人と人との絆づくり、つまり人間同士の信頼関係を作ることから取り組むことにしました。

妹尾学区は、単位町内会が62あり、学区を4ブロックに分け、それぞれにブロック長を決め、ブロック会議を年1回以上開催し、その地域の課題を取り上げみんなで解決策を話し合うようにしています。この各ブロックの会議には、正副会長も出席して議論に参加し、このことによって、会長と単位町内会長とのコミュニケーションが図られ、良好な人間関係づくりが進められています。

また、妹尾地区は、道路が狭く、用水路が縦横無尽にあり、用水路に蓋掛けし道路を拡幅するなど生活基盤の整備も必要です。

特にカーブミラーやガードレール、路側帯の表示、車のすれ違い場所（待避所）などハード面の整備も急がれています。

ます。

さらに「安全で安心して暮らせるまちづくり」としては、連合町内会を中軸に各種団体がネットワークを組み、平成24年度からは、防犯、防災、交通安全、環境美化、健康づくり、地域福祉の6部会を創設し、出来ることから取り組んでいます。

児童生徒の登下校時の安全確保や防災キャンプの実施、交通安全啓発活動及び自転車乗りの方教室の実施、県道岡山児島線や春辺公園の清掃、健康ウォーキングや体力測定、ソフトバレー大会、安心カプセルを活用して安否確認などに取り組み、自助、共助を基本に市民協働のまちづくりを進めています。



健康ウォーキング

防災訓練の実施

芳泉小学校区自主防災会
会長 中村 俊正

私達の地域、芳泉学区は学区中心部に幼稚園・小学校・中学校・高等学校が一ヶ所に集約されている学園地区であります。

人口・世帯数ともに市内最大の学区であります。（人口20,523・世帯数8,872平成27年3月末現在）小学校児童数1,462人と平成26年度から全国1位の児童数となっています。

平成23年3月、東日本大震災が勃発、その後内閣府より南海トラフ大地震による津波高、浸水域等被害想定が公表され、当学区内は津波約3メートルが想定されると発表されました。

当学区は津波、ゲリラ豪雨による水害に対して最小限に食い止めようと平成25年11月、第1回防災訓練を行いました。

各町内会長（8町内会）各種団体長に呼び掛け防災訓練実行委員会を発足、当初は何を行っていいのか、どのように行えばいいのか、手探り状態であったが、消防署・警察署・岡山市危機管理室等の協力から救命救急（AEDの使用法）・テント張り・土のう作り・消火器の使用・起震車体験・非常食の作り方等を参加者全員が体験しました。

平成26年5月、第2回訓練を実施しました。

訓練内容については、同様であったが地元中学校（20人）・高等学校（96人）の生徒達に呼び掛け、中高生主体の訓練を計画しましたところ、学校関係者からも好評をいただきました。防災訓練の成果は見ただ目には現れないものですが、訓練は回を重ねて行うことが最も重要であると確信しております。

今後も、学区住民が安心して暮らせる学区を目指して、地域住民の防災意識の高揚を高め、自助・共助の絆を深めてまいりたいと思っております。



起震車体験

開会式



歴史と文化のまち

吉備学区連合町内会 会長 西村 輝

吉備のまちは、室町末期に

築かれた古城（撫川城）、江戸時代に栄えた庭瀬城の二つの城跡が残る地域です。地域には当時の貴重な古文書や、武具や民具も多く残っています。

また、江戸中期に庭瀬藩の家臣たちの内職として作り始めた「撫川うちわ」は、俳句を詠み込んだ「歌継ぎ」といわれる雲型模様、その下に句に合わせた花鳥風月の絵柄が「透かし」技法で配されているのが特徴です。

「話せば分かる」という非常に有名な文句の第29代内閣総理大臣 犬養毅（木堂）は、地域から輩出した政治家の一人です。

植物学者でハスの権威者でもある大賀一郎博士は、弥生時代のハスの実を発芽育成させたことで有名です。博士



撫川うちわ

も当地域で生まれた方です。

当地域は、米麦やイ草を主体とする農業が盛んな地域でありましたが、高齢化の影響もあり衰退の一途をたどっています。現在は岡山市の西の端で宅地開発が進み、多くの方が転居して来られています。その様な中、古くから残っている文化遺産を引き継いでいく努力が必要と考えています。

吉備のまちは、今後人口増加が進んでいく事は明らかですが、『まちかど博物館』等で知り合った多くの方々と協力して、安心して暮らしていける、長閑なまちであり続けることを願います。

古都式体操について

古都学区連合町内会 会長 中松 征夫

古都は、昭和20年以前より「ぶどう」の生産が盛んで、北海道の北端稚内市より北方にある樺太まで販路拡大していたようです。古都学区は、JR東岡山駅と上道駅の間に位置しており、「ぶどう」を中心に農作物の生産の外、セキスイハウス等、加工企業団地もあります。

さて、数々の行事の中、やや地味ですが、体力向上、体力維持管理に大切な基本的な体操の実践クラブをご紹介します。

当学区では、20数年前より「古都体操」が行われています。この体操において、「転倒防止」「腰痛予防」の効果を発揮します。更に、本年度から「認知症」の予防効果の指導を受けている状況です。まさに現在の高齢者社会に充分対応できる体操といえます。

この体操を指導されるのは、吉備国際大学の「佐藤三矢」先生で、指導されて20数年になつています。この間、平成21年に東京で「転倒予防」部門で大賞を受賞されています。最近では、島根県石見市から

体操のDVD200枚注文があったようです。

さらに、山口県岩国市から直接体操の指導要請があつて伺っている。体操の会場は、東岡山駅より東側の山王山の中腹にある施設（ふれあいプラザ）で行っています。

この道場までは、急坂になっている為、参加される方々は、息をはずませながら来られています。

しかし、先生が実直な姿勢と前向きな熱い指導をされるので、多くの受講者から好感を受けています。

また、毎月第二金曜日の練習日には、介護施設の「古都の森」から4名の介護士の方がサポートしてくれます。現在会員数40名ほどで、会員を追加募集しています。



古都式体操

葬儀 法要 「いい葬儀だったねえ…」

アパールホール

ホール使用料 光熱スタッフ費用 無料!!

岡山・倉敷で11ホール

JA岡山指定店

岡南福吉ホール ☎(086)902-1122

西市ホール ☎(086)244-3377

西川原ホール ☎(086)271-0011

お気軽にお問合せください!

地域と共に 地域のために

さくら祭典

さくらホール岡山駅前	☎086-898-1234
さくらホール十日市	☎086-237-1234
さくらホール江並	☎086-277-1110
さくらホール上道	☎086-278-0001
さくらホールきびつ	☎086-284-4500
さくらホールあかいわ	☎086-956-1177
さくらホールせとうち	☎0869-24-2300

社会福祉法人 鷺山会

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

岡山シリーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1

☎086-287-5111 ☎086-287-5005

岡山シリーデイサービスセンター

岡山シリー在宅介護支援センター

ケアハウスゆうすてい岡山

朝日パンプキンまつり

朝日学区連合町内会 会長 佐近 正春

私達の地域は、岡山市の東南端に位置し、美しい瀬戸内の海から獲れる魚介類や豊かな土地から生まれる農産物などの素晴らしい自然環境に恵まれております。

海に面した丘陵地は特産物の南京の生産が盛んです。これを地域の活性化に繋げようと5年前に始めたのが区づくり事業「朝日パンプキンまつり」です。(毎年11月第2日曜日朝日小学校で開催)

大人はカボチャの大きさを競い、子供達は遊び心に芸術性を追求します。また、模擬店には美味しい南京をベースに炊き込みご飯からプリンまで多様な食材が並び、歌や踊りの演芸なども楽しめます。

さて、巨大カボチャの苗はアトランチックジャイアントというイベント用等で使用される品種で、上手く栽培すれば百キロを超える重さになります。一昨年は、二百九十キロを超えるものが優勝。巨大カボチャは5月頃に植え8月



ジャンボカボチャ 約 50kg

頃に収穫しますが、成功の決めるはきめ細かい管理が大切だそうです。

また、うまく育てても出品までの期間が長いこともあって腐らすこともあり、毎年多数の個人・団体が挑戦するも半数近くはここで脱落します。1人でもひとつでも多くの出品ができるよう、また、たくさんの人に楽しんでいただけるよう開催時期を含めて工夫をこらし「区づくり事業」を更に充実させてまいります。

「放課後宿題教室」の楽しみ

宇野学区コミュニティ協議会 会長 松島 省一

宇野学区では平成26年4月から市内77番目のコミュニティハウスが発足しています。このコミュニティハウスは宇野小学校の施設の中に建設され、岡山市では初めての試みです。

コミュニティ活動の中にこの特徴を積極的に利用していくことを企画し、地域と小学校でいろいろと話し合いが持たれ、子どもたちと地域のふれあいもできるのではないかと「放課後宿題教室」を開くことに決まりました。

平成26年度はまず2年生35名の希望者で、5月から週3回放課後1時間ずつ実施しました。地域のボランティアは15名、その他に学区内の就実大学の学生さんや県立操中学校の生徒さんの協力など頂きながら手探りの状態でスタートしました。ボランティアは子どもたちの宿題を仕上げる意欲を引き出すことに楽しみを見つけ、子どもたちも「放課後宿題教室」に参加するのを楽しみにしており、どちらも楽しく過ごしています。



宇野コミュニティハウス「放課後宿題教室」

活動の成果は大成功でした。平成27年度は新2年生38名で、6月から週2回放課後1時間ずつで継続しています。今年度も地域のボランティア、就実大学の学生さんや県立操中学校の生徒さんの協力など頂きながら順調な滑り出しです。

このように特徴のあるコミュニティハウスが完成したことにより、地域のふれあいやそれによる絆が大きくなりました。これからもこの特徴を生かして、コミュニティ作りに役立てていきたいと考えています。

税理士法人 岸本会計事務所

岡山市北区天神町2番17号
岡山市北区出石町2丁目3番5号
電話 222-7315 225-3851
FAX 227-0048 233-3820

就実学園

岡山市中区西川原 1-6-1

- 就実大学／大学院
- 就実短期大学
- 就実高等学校
- 就実中学校
- 就実小学校
- 就実こども園(幼稚園・保育所)

金萬堂本舗

岡山銘菓 金田楽®
〒701-1214 岡山市北区幸川市場642-1 本舗 (086) 284-2883
工場 (086) 284-6129
岡山駅2階さんすて岡山店 (086) 226-2053

藤田神社創建百年祭

第二藤田学区連合町内会長 遠藤 太郎

「蒼海変じて天下の美田となる。」

明治32年より実業界の偉人藤田傳三郎男爵が私財を投じ、日本屈指の児島湾干拓事業、先人等の努力と共に、数多なる困難を乗り越え65年の歳月をかけて現在の高崎・藤田・岡南・浦安地区が生まれました。

その干拓に於いて中心たるは藤田組(現DOWAホールディングス・藤田観光他)であり、また、その藤田組、二代目藤田平太郎男爵が寄進し、干拓の成就と干拓地の弥栄を願い大正4年に創建した藤田神社(元児島湾神社)があります。

本年は、藤田神社創建百年を向かえます。時代の変遷と共に多くの住民、企業が連なり、岡山市のベッドタウンと発展する中、干拓地の歴史は日に日に消え去ろうとしている。歴史、先人の礎の上に現在の平和があり、これからの若者に「地域への誇りと故郷への想いを」と平成25年9月に遠藤太郎委員長(藤田第二学区連合会長)を筆頭に藤田地区連合会長、岡山南商工会、藤田神社総代会他により、「藤田神社創建百年祭実行委員会」が設立されました。

政教分離がうたわれるこの時代、神社の改修工事等は大変な事業であり、その費用を地域他から奉賛願う事は困難極まりなき事との意見が飛び交う中、藤田神社にあつては、「干拓地の数少ない文化遺産であり、その遺産を後世に遺していくのが我々の務めではなからうか」と、幾たびもの説明会を開き、ありがたき事に多くの理解と奉賛を頂ける運びとなりました。

計画として、神社の本殿・拜殿の改修工事、待合殿の新築工事、境内地の整備など次の世代への受け継ぎと、地域住民の安らぎの杜として現在10月31日の式典に向け頑張っています。

この事業は神社の事業と言うことだけでなく、地域のこれからの発展と絆を深める、地域振興事業となることを信じ前進していきたいと思っております。



藤田神社

愛護委員会が「国土交通大臣表彰」受賞

築港ひかり町第一・第二公園愛護委員会会長 妹尾 文雄

築港ひかり町第一・第二公園愛護委員会は、去る5月30日に宮崎県総合文化公園で開催されました、第26回全国「みどりの愛護」の集いに出席し、国土交通大臣表彰を受賞して参りました。

この式典は、皇太子さまをお招きして行いましたので、その警備は大変厳しく、持ち物等の検査は、飛行機の搭乗並みでした。

式典会場は、千人以上が入場可能なオーケストラピットのある立派な会場でした。式典の前座にアトラクションも取り入れられ、式典を盛り上げていました。第26回全国「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、全国で87団体が受賞しましたが、その内、受賞者を代表して千葉県松戸市の松戸花壇づくりネットワークが壇上に立ちました。

皇太子さまの「おことば」を頂いた後、場内での式典が終わりました。

その後、場外に出て記念植樹が行われました。記念植樹には、皇太子さまを先頭に、私たち受賞者も一緒に行いました。

受賞式典の状況は以上ですが、この後、7月15日には岡山市長を表敬訪問し、受賞の報告をいたしました。

このことは、市長にも大変喜んでいただき、労をねぎらっていただきました。この功績は、ひとえに諸先輩たちの長年の積み重ねがあったから頂けたものと思います。



愛護委員会会員

地域とともに 未来を拓く

藤田団地事業協同組合
一般社団法人藤田団地管理組合
藤田団地汚水処理施設管理組合
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田564番地166
電話086-296-0020
FAX086-296-0021

社会福祉法人 翔洋会 地域密着型 藤田 荘

特別養護
老人ホーム

小規模多機能

自分を大切に
人を大切に!

デイサービス

ショートステイ

〒701-0221 理学療法士募集中!!

岡山市南区藤田2662-2

☎ (086) 201-5005



城東台学区連合町内会

スピードダウンして
交通事故防止しよう!!
防犯カメラ設置の町

大阪の陣四〇〇年に寄せて

宇喜多の重臣明石掃部頭全登

あかしかもんのかみおしとう

岡山歴史研究会 会長 天野 勝昭

現在、運動中の山田方谷大河ドラマ化に先立ち、来年のNHK大河ドラマの主人公は真田信繁（幸村）です。大阪の陣では豊臣方で共に戦った猛将の1人が、宇喜多秀家の重臣明石掃部頭全登で、慶長元年、岡山市一宮出身のヤコブ喜左衛門を含む26聖人の長崎護送警護を担当したことでよく知られております。

大阪の陣四〇〇年のイベントが昨年から今年、大阪（大坂から大阪になったのは明治維新後）で展開されており、岡山に縁があって謎の多い明石掃部を取り上げてみました。

関ヶ原合戦の前の家中騒動で主だった重臣達が徳川方に移りましたが、明石掃部は

騒動後をまとめ、慶長五年（一六〇〇）の関ヶ原合戦では秀家の前衛隊として最前線で奮闘し、小早川秀秋の寝返りで敗軍となった時、秀家が秀秋を成敗に駆け出そうとするのを押し止め、伊吹山中への逃亡を促したとのことでした。

小早川秀秋の寝返りを最後に決断させたのは家老稲葉正成（正室は後の春日局）で、奇しくも両家の重臣が大きな役割を演じました。

関ヶ原後の明石掃部は浪人となり、黒田官兵衛の母が明石氏の出で明石氏と黒田氏の親戚関係やクリスチャンの縁で黒田官兵衛の庇護を受けたが、嫡男長政がキリスト教を

禁止したため又流浪したという説と、伊達正宗に保護され、津軽から秋田に移り、息子達は扇田町（現在大館市）に居



住したという説もあり、その子孫が国際連合事務次長を務めた明石康氏と言われているとあります。

再び歴史の舞台に登場するのが関ヶ原から一四年後の大阪の陣です。慶長一九年（一六一四）冬の陣の直前に大阪城に入りました。豊臣方の武将として参戦した狙いは、徳川家康を打ち破り、八丈島の秀家を救出し、宇喜多家の再興にあったのではないのでしょうか。

冬の陣では、真田丸で奮闘する真田信繁の後詰めを務め、翌年の夏の陣では獅子奮迅の活躍で家康の近くまで攻め込むという働きぶり、大阪城の五人衆とも七人衆と恐れられた武将の中で、脱出できて徳川方の明石狩りという厳しい詮索からも逃げ果せております。

その後については、六説もあるという謎に満ちた人物で、①戦死説、②病死説もあり、③南蛮逃亡説、④九州逃亡説（福岡藩士に明石掃部の

末裔と伝えられる者あり）⑤後山（現在美作市）逃亡説（東栗倉村史に記述あり。また吉永から八塔寺への途中に明石掃部の墓と伝わるものあり）⑥土佐逃亡説は、東京の宇喜多同族会高山友禪氏が末裔という明石義貞氏から直接聞かれた豊前、筑後、周防から土佐に辿り着き、家老小倉少助政平に余生を預け、明石閑人と改名し、現在も高知市五台山麓にある墓が「閑人様の御墓」と崇められているということに依ります。

また、全登の読み方にも「たけのり」等々諸説あります。

社会福祉法人 白樺会

特別養護老人ホーム
ショートステイ
小規模多機能ホーム

白樺

〒703-8202 岡山県岡山市中区湯迫19番地1
Tel: (086) 202-3300 Fax: (086) 206-3400
E-mail: info@shirakaba-kai.com
HP: http://www.shirakaba-kai.com



岡山市連合町内会の動き

◎定期総会〈関連記事P3〉

(5月25日)

◎理事会

・第1回 (5月11日)

・26年度事業報告について 他

・第2回 (5月25日)

・役職候補者の選任について 他

・第3回 (6月25日)

・専門委員会のメンバーについて 他

・第4回 (7月23日)

・三市姉妹交流会について 他

・第5回 (9月17日)

・会員視察研修について 他

◎常任理事会

・第1回 (5月8日)

・26年度事業報告について 他

・第2回 (6月15日)

・専門委員会のメンバーについて 他

・第3回 (7月16日)

・市長との懇談結果について 他

・第4回 (8月27日)

・視察研修について 他

・新役員候補者会議

(5月15日)

◎常任理事候補者による会議

(5月23日)

各種審議会、委員会への推

薦について 他

◎会計監査会議

(4月30日) (8月12日)

◎専門委員会

・共済制度運営委員会

(4月21日)

・ICT専門委員会

(4月28日) (6月3日)

(6月10日) (6月21日)

・会報第24号編集委員会

(7月9日) (8月11日)

(8月19日) (9月8日)

・広告取扱等検討委員会

(7月27日)

・子ども・子育て専門委員会

(7月29日)

・岡山市安全・安心ネットワー

ク連絡協議会役員会

(8月19日)

・岡山市安全・安心ネットワー

ク連絡協議会総会

(8月28日)

・男女共同参画専門部会

(8月5日)

・組織のあり方検討委員会

(8月18日)

◎岡山市町内会長等懇談会実

行委員会 (8月27日)

◎岡山市長との懇談会

(関連記事P5)

(7月3日)

◎岡山商工会議所正副会頭と

の懇談会〈関連記事P5〉

(7月21日)

◎受賞報告

◎岡山市連合町内会会長表彰

(5月25日)

・10年以上学区・地区連合町

内会長の職にある方または

あった方 1名(表彰状)

・15年以上単位町内会長の職

にある方またはあった方

1名(表彰状)

・5年以上学区・地区連合町

内会長の職にあつて退職さ

れた方 1名(感謝状)

◎永年勤続町内会長・区長等

岡山県知事表彰(5月18日)

・岡山市関係係：14名

◇春の叙勲(5月13日)

・妹尾学区南之町第三町内会

の「原田潤作」様が自治会

功労者に対する叙勲を受章

されました。



岡山県自治会連合会の動き

◎運営委員会

(久米南町公民館)

(7月8日)

◎定期総会

(美咲町役場第2分庁舎2階

大会議室) (7月31日)

・退任副会長へ特別功労感謝

状贈呈

・平成27年度事業計画等の審議

・役員の改選 他

全国自治会連合会の動き

◎理事会(総会)

6月26日(東京都)

8月25日(金沢市)

◎常任理事会

6月26日(東京都)

8月25日(金沢市)

岡山商工会議所

会頭	岡崎	杉
副会頭	古市	藏
副会頭	中島	大
副会頭	野田	基
副会頭	石井	好
専務理事	窪津	清
		裕
		誠

地域に根づいた医療と福祉

【医療法人 雄風会】

- あしもりクリニック
 - ・医療福祉連携室
 - ・あしもりクリニックデイケアセンター
 - ・あしもりクリニック居宅介護支援センター
- 新あしもりクリニック
 - ・新あしもりクリニックデイケアセンター
- 介護老人保健施設 高松アクティブホーム
 - ・アクティブデイケアセンター
 - ・アクティブデイサービスセンター
- 加茂川診療所
- あしもり訪問看護ステーション
- たかまつ健康増進センター

※岡山市介護予防ポイント事業指定

【社会福祉法人 義風会】

- 特別養護老人ホーム 足守荘
 - ・足守荘デイサービスセンター
 - ・足守荘グループホーム
 - ・あしもり居宅サービスセンター
 - ・アクティブ介護保険サービスセンター
 - ・あおぞら在宅介護支援センター
- ケアハウス あしもり
- 地域密着型特別養護老人ホーム いきがいライフたかまつ
 - ・小規模多機能型居宅介護/短期入所
- 住宅型有料老人ホーム アットホームあしもり
- デイサービスセンター 桃丘1号館/2号館
- ホームヘルパーステーション 桃丘
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- グループホーム 桃丘 (平成27年3月 新規開設)
- あしもり健康増進センター

※岡山市介護予防ポイント事業指定

【提携事業所】

- 有限会社 かりゆし
 - ・介護付有料老人ホーム アートライフあしもり
 - ・グループホーム 高松
 - ・あおぞらホームヘルパーステーション
- シルバーピアーズ
- まいらいVS倉敷
- あしもり鍼灸センター
- NPO 法人介護高齢者ドックセラピー普及協会
- kids21 子育て研究所

認知症カフェ「ほっとりんく」 実施中

<本部> 医療法人雄風会/社会福祉法人義風会

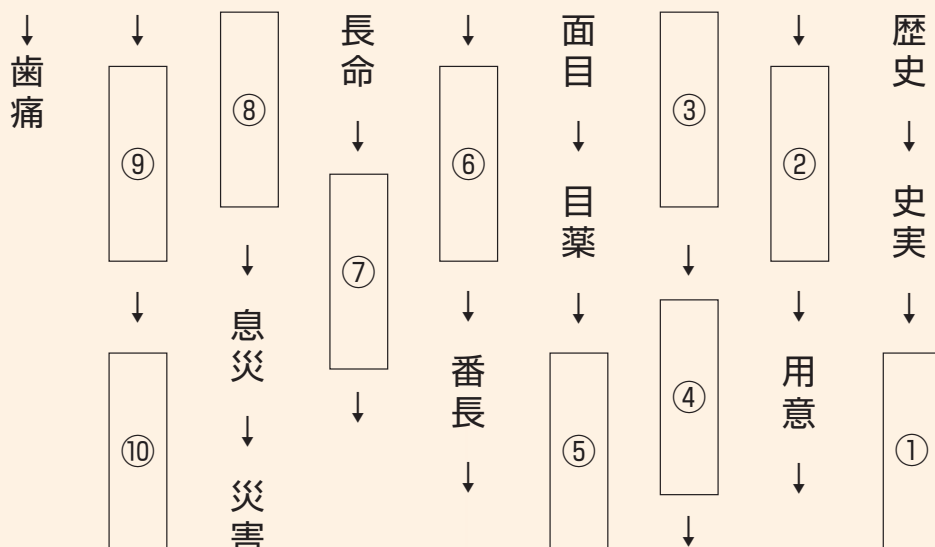


TEL:086-295-9557

<http://www.okayama-ikiiki-shiawase.net/>

クイズ

次に挙げるのは漢字2字の熟語になるしりとります。
1～10に入る漢字2字の熟語を答えなさい。
但し「へん」と「つくり」から成り立っている漢字は
使えないものとする。漢字の読み方は、音読み、訓読
みのどちらでも構いません。



正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉平成27年10月30日必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

- | | |
|---------|------|
| 1 ①断or糸 | 2 ①不 |
| ②劇 | ②礼 |
| ③観 | ③知 |
| ④校or山 | ④外 |
| ⑤天or輩 | |

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくくし、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。

編集後記

岡山市連合町内会役員は、大幅に代わりました。併せて同会報誌の編集委員も、新しいメンバーが加わりスタートすることになりました。

この会報誌は、市連合町内会の活動報告と、各地域の町内会の活動報告が主に記載されています。何かひとつでも皆様の日頃のご活動に参考になれば、編集委員会としても妙味につきますところです。

さて、昨年のESD世界会議が成功裏に終了しました。改めて関係者のご苦勞に感謝できません。ユネスコ本部から、岡山市は高い評価を受け、誠に喜ばしい限りです。これで、地域住民の活動が、更に弾みがつきそうです。

かつて、「教育県岡山」として高く評価されていました。しかし、8月上旬、大森市長から、市教育委員会に緊急コメントがありました。この機会に、関連部門と連合町内会が、教育の質の向上と学力向上について、前向きに話し合いをされることを希望します。

最後になりましたが、ご協賛賜りました各企業、各団体の皆様、広告募集にご尽力された方々、そして、執筆のご寄稿をいただきました皆様にご心より感謝申し上げます。



【編集委員長】

中松 征夫

【編集副委員長】

長門 修二

【編集委員】

多賀 克充
小野 大作
正保 弘行